MATLAB

JAPAN

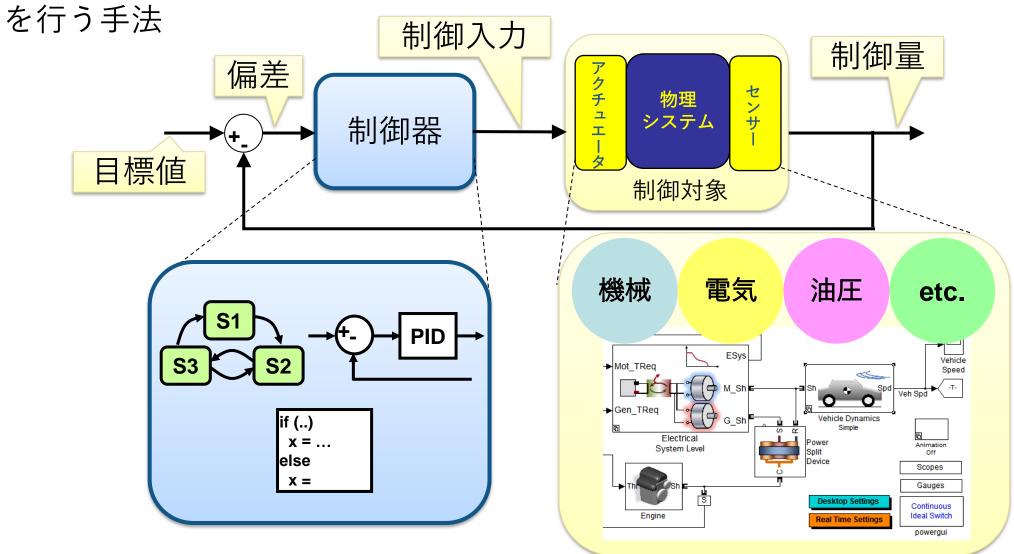
MBDリファレンスワークフローに沿った ソフトウェア開発





モデルベースデザイン(MBD)のコンセプト

開発対象を数式モデルとして表現し、シミュレーションを活用して研究・開発



従来型開発プロセスにおける課題 ~後工程からの大きな手戻りの発生~

机上でのシステムレベル 制御アルゴリズム検討

システム設計



ハードウェブ

ソフトウェア

HW設計

制御設計 機能設計

実機テストの問題

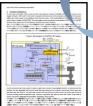
- 検証作業の前倒しが困難で手戻り
- ハード/ソフトの協調設計・全体 最適化の工数大
- テストの自動化・繰り返しが困難
- 実験・計測・再現が困難なケース (極限テストや異常テスト、セン サ設置不可なケース等)

システム検証

機能検証

各工程間で後戻り





シフトウェア 設計

'フトウェア

詳細設計

結合検証

単体検証



コントローラー

紙ベースの仕様書

- 曖昧な記述
- 要求仕様の誤解や 不整合を誘発
- 仕様ミスのチェックが困難

SW仕様書の作成

SW仕様書をもとにし たソフトウェア開発

実装

コードベースで のSW検証作業

ハンドコーディング

- 大規模化による開発長期化
- プログラマ依存の品質

SW仕様書からの ハンドコーディング作業

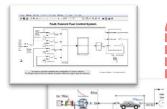
MBDにおける開発プロセス ~シミュレーション技術による早期段階での品質向上~

モデルによる システムレベル シミュレーション

システム設計



システム検証



ヽードウェ

ソフトウェア

HW設計

制御設計

機能設計



- 仮想環境による多様なシ ミュレーションおよび検証
- 再現困難な状況下での検証
- テスト実行の自動化による 試験業務の効率化

機能検証

モデルによる SWコントローラ シミュレーション



シフトウェア 設計

ツールによる効率 的なSW検証作業

結合検証

シミュレーション活用

- 機能要求の妥当性確認
- 要求仕様の誤解や 不整合の発見
- 仕様ミスの早期発見
- 量子化誤差の確認

より詳細な シミュレーション

> ソースコード 自動生成

トウェブ

詳細設計

実装

自動コード生成

- ソフト開発効率化
- ソフト品質の安定化
- プログラマ工数削減
- コードの動作保証・性能評価

単体検証

■ 仕様とコードの一致性確保



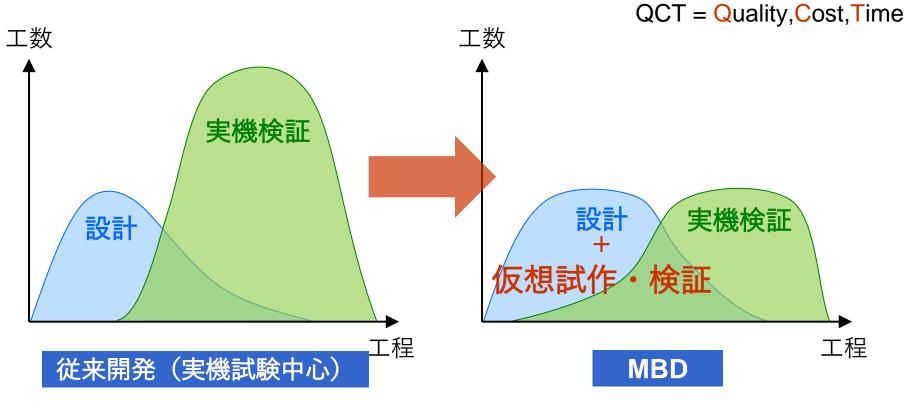
実機/仮想環境/モデル等

による多様なシミュ

レーション/検証

モデルベースデザイン(MBD)のねらい

モデルを使った早期検証でQCTの向上・両立を図る

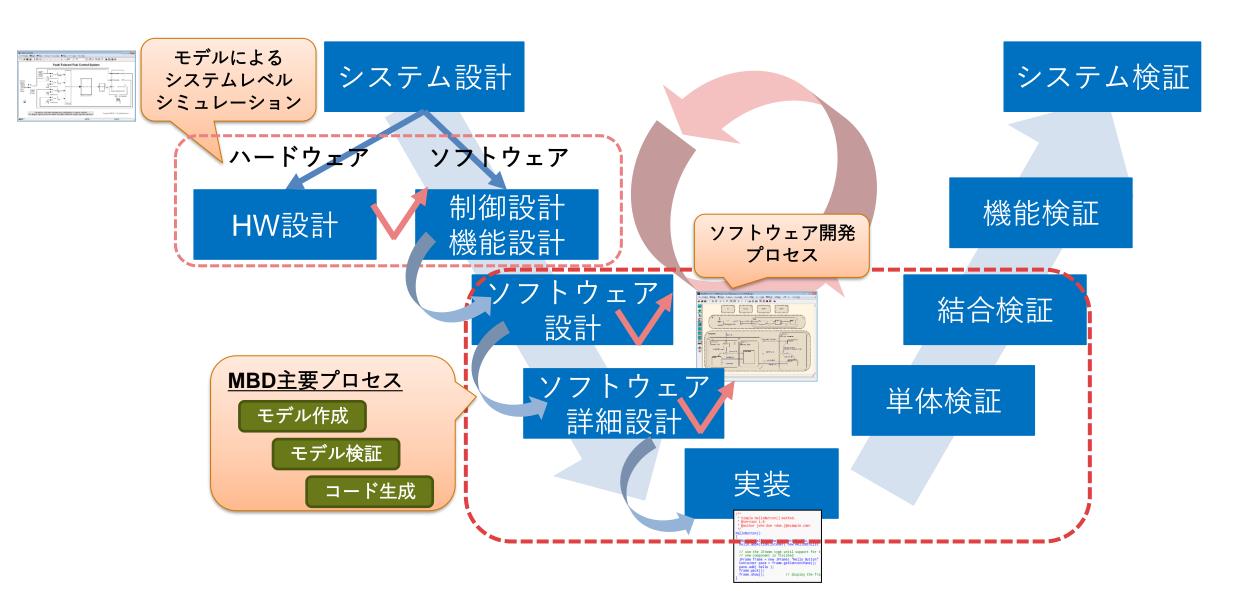


- 不具合修正コストが高い 後工程にテストが集中
- 設計抜け漏れが起こり易い

- 不具合修正コストが低い 開発上流にテストを前倒し
- 設計抜け漏れを早期に発見・修正



MBDにおける開発プロセス定義

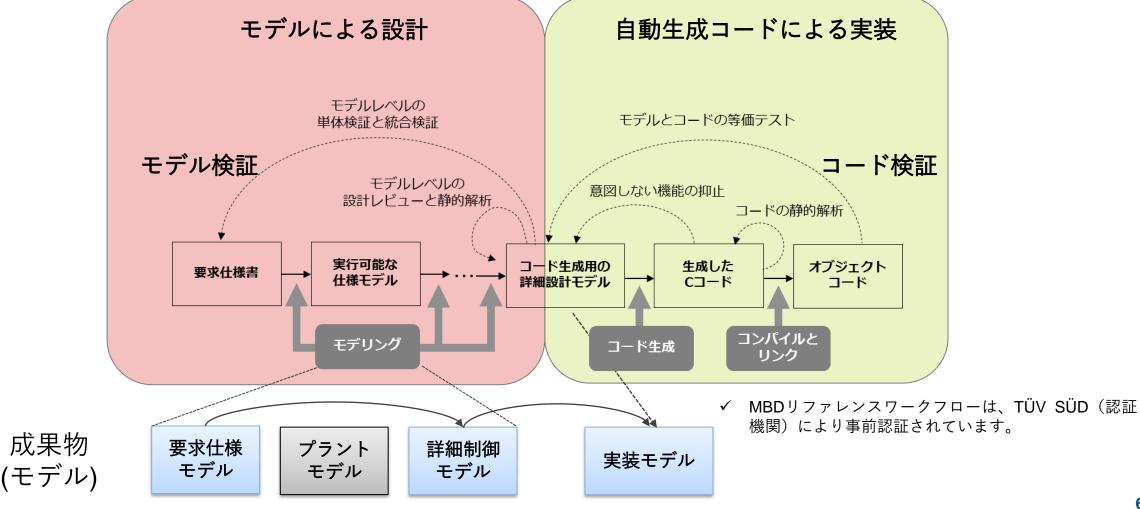




MBDリファレンスワークフローと成果物(モデル)



MBDリファレンスワークフローは、"モデルによる設計+自動生成コードによる実装" からなります。また、モデルの検証結果はコードの検証に再利用できます。





MBD主要タスクの実施項目とメリット

大項目	中項目	実施項目	メリット
モデル作成(M)	仕様整理	M1. ソフトウェア要求仕様の整理	シミュレーション活用
		M2. ソフトウェア要求仕様の可視化と詳細化	・ 機能要求の妥当性確認
	モデル作成 ・ 機能確認	M3. アーキテクチャーモデルの作成	要求仕様の誤解や不整合の発見仕様ミスの早期発見
		M4. コンポーネントおよび詳細設計モデルの作成と機能確認	量子化誤差の確認
		M5. コード生成モデルの作成と機能確認	
モデル検証(V)	モデル検証	V1. 単体レベルモデルの検証(Verification)	機能検証 • 要求シナリオ下での機能検証作業 • ツールによる効率的なモデル検証作業
		V2. 統合レベルモデルの検証(Validation)	・ツールによるモデルカバレッジ測定および補完・仮想環境による多様なシミュレーションおよび検証・再現困難な状況下での検証・テスト実行の自動化による試験業務の効率化
コード生成(C)	コード作成	C1. 自動コード生成(設定含む)	自動コード生成 ソフト開発効率化ソフト品質の安定化
	コード検証	C2. Back to Back (B2B) 検証など ※モデルとコードの 一致性確認	プログラマ工数削減コードの動作保証・性能評価仕様とコードの一致性確保



MBD主要タスクの実施項目と適用可能なMATLABプロダクト

大項目	中項目	実施項目	MATLABプロダクト
モデル作成(M)	仕様整理	M1. ソフトウェア要求仕様の整理	
		M2. ソフトウェア要求仕様の可視化と詳細化	
	モデル作成 ・ 機能確認	M3. アーキテクチャーモデルの作成	• MATLAB
		M4. コンポーネントおよび詳細設計モデルの作成と機能確認	SimulinkStateflow
		M5. コード生成モデルの作成と機能確認	 Statenow Fixed-Point Designer Simulink Test
モデル検証(V)	モデル検証	V1. 単体レベルモデルの検証(Verification)	Simulink RequirementsSimulink CheckSimulink Coverage
		V2. 統合レベルモデルの検証(Validation)	Simulink CoverageSimulink Design VerifierSimulink Report GeneratorSimulink Test
コード生成(C)	コード作成	C1. 自動コード生成(設定含む)	• Embedded Coder (前提 MATLAB Coder / Simulink Coder)
	コード検証	C2. Back to Back(B2B)検証など ※モデルとコードの一致性確認	 PolySpace Bug Finder ※PILS実施の際には、別途エミュレーターソフトが必要(対象マイコンにより有償、無償のケースあり)



プロジェクトの進め方:A社様における推進スケジュール例

技術サポートを2018年11月から2019年6月まで実施しました。

	モデル作成		モデル検	証		- ド生成	
11月 12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
M1.	チャーモデ び詳約	コンポーネントおよ 田設計モデルの作 :シミュレーション	V1. 単体レベルモデルの検証	V2 統 合レベ ルモデル の検証	C1. 自動コード 生成	C2. モデルと コードの一致性 検証	
		M5:コード生成モ デルの作成および シミュレーション	中間レビュー				最終レビューおよび振り返り
	アーキテクチャーと		コード生成と検討トレーニング	SIE .			

MBD適用におけるお客様の課題

MBD成熟度

Proof of concept

- ・ MBD適用には、大きく2つの壁があります。
- お客様のMBD成熟度(進化状況)は、3段階に分けることが 出来ます。
- ●ツール導入後に課題を抱える
 ✓ 上手くモデリングできない
 ✓ ツールを使いこなせない
 ✓ どこから手を付けて良いかわからない

 第2の壁
 C
 組織レベル
 へ展開
 ション全体
 への適用

コンポーネ ントへの 適用

MBD成熟度タイプに合わせた 適用支援ソリューション

お客様のMBD成熟度(進化状況)を考慮して、下記5つの中から適切な支援ソリューションをご提案いたします。

支援ソリューション名	サービス概要	対象とする お客様 タイプ	ツールの使い方 指導
MBD立ち上げ 支援サービス	これから製品開発にMBD適用をする、もしくは適用を開始したが、 うまく回らないなどのお客様に対して、リファレンスワークフロー に沿ったMBD適用の流れとツールの正しい使い方をご支援するサー ビスです。	A	0
MBDトライアル	これまで従来開発をされていて、今後MBDの適用を検討されているお客様を対象に、過去実績のある仕様を題材として、MBDの全体フローを理解するためのトライアルご支援サービスです。	A	Х
MBDプロセス構築 スタートアップ	これからMBDを展開されるお客様に対して、課題整理とロードマップ作成をご支援するサービスです。	В	X
MBDプロセス・ アセスメントサービス	MBD Maturity Frameworkをベースに、お客様のMBD成熟度を診断するサービスです。 投資対効果(ROI)の向上を目的としたMBDの組織的定着を目指すお客様を対象とします。	C	X
技術トレーニング サービス	MathWorks はご期待に応える、実績のあるトレーニング ソリューションを提供します。適切なトレーニングカリキュラムを受講することにより製品熟達度および、MBDの生産性が向上します。	A ~ C	0



Thank you





関連情報

- 製品紹介ページ
 - Stateflow (ロジックベースの制御)
 https://jp.mathworks.com/products/stateflow.html
 - Embedded Coder (組込みシステム用C/C++コードの生成)
 https://jp.mathworks.com/products/embedded-coder.html
 - Simulink Check (モデリング標準への準拠性を検証)
 https://jp.mathworks.com/products/simulink-check.html
 - Simulink Coverage (モデルおよび生成コードのテストカバレッジを測定)
 https://jp.mathworks.com/products/simulink-coverage.html
 - Simulink Design Verifier (設計エラーの特定、テストケースの生成)
 https://jp.mathworks.com/products/sldesignverifier.html
 - Simulink Test (統合・単体テスト管理とテストの自動化)
 https://jp.mathworks.com/products/sldesignverifier.html

関連情報

- オンデマンドWebセミナー
 - MBD実践のためのMathWorksツール&サービス活用法 ∼How to use MBD∼
 - https://jp.mathworks.com/videos/how-to-use-mathworks-tools-and-service-for-mbd-adoption-1528397235248.html
 - 今からはじめるSimulink入門
 https://jp.mathworks.com/videos/introduction-to-simulink-120092.html
 - Stateflowで状態遷移設計をより便利に
 https://jp.mathworks.com/videos/introduction-of-stateflow-106650.html
 - 制御モデルを活用した量産/組込みソフト開発ソリューション
 https://jp.mathworks.com/videos/embedded-production-software-development-by-model-based-design-107673.html
 - Simulink Testでモデルのテスト実行・管理をより便利に
 https://jp.mathworks.com/videos/model-test-and-test-management-made-easy-with-simulink-test-101294.html

関連情報

- 無料製品評価版 (30日間)
 https://www.mathworks.co.jp/programs/trials/trial_request.html
- 技術トレーニングサービス (有償)
 http://www.mathworks.co.jp/services/training/index.html

- お問い合わせご希望のお客様は下記アプリケーションエンジニアまで
 - 大越 亮二:<u>rokoshi@mathworks.com</u>
 - 袁 帥:<u>syuan@mathworks.com</u>

-